

★ おとうさん「今日は星がたくさん出とるんだらう?」

俺にはもう見えんが……たくさんの星の音が聞こえる」★

③ 道立サンピラーパーク

奥津京介の家とハッピー像があるサンピラーパーク!坂を上っていくと奥津家があり、市立天文台「きたすばる」では、ハッピー像が皆さんをお出迎えます。サンピラーパークでは四季折々の花が来園者を楽しませ、自然・文化が集まり年齢問わず楽しめる施設です。8月には奥津家の回りで満開のひまわりが見られます。



自分の殻に閉じこもっている京介に祖父が優しく語りかける言葉“星守る犬”。物語の中で重要な役割を果たすワン・シーンは、満天の星空の下で、名寄サンピラーパークに特別に建てられたロケセット「奥津京介の家」で撮影されました。



ここで使われる「守る」というのは、じっと見続けているという意味。決して手に入らない星を物欲しげにずっと眺め続けている犬を例えに「高望みしている人」を指す意味。手に入らない物など眺め続けているだけ無駄だと返す京介に、祖父は無駄があるからこそ人間であるし、望んでも望んでも叶わないから望み続ける事こそが明日への希望に、生きる道に繋がると論じます。



④ 名寄市役所

⑤ 名寄市立図書館

奥津京介は、名寄市役所福祉課に勤務。撮影にも実際の名寄市役所が使用された。

おとうさんとハッピーに出会う前の京介は、祖父母や愛犬を亡くし、大切なものを失う恐怖から「どんな人生も報告書にまとめてしまえば図書館に並ぶ本と同じ」と、本の世界に没頭していた。

旅路の果てに、京介は自分自身の孤独と向き合う。京介「おじさんにもハッピーにも愛する相手が居た……羨ましいよ」



お問合わせ
NPO法人なよろ観光まちづくり協会
名寄市西3条南5丁目商工会館1F
TEL :01654-9-6711
MAIL :n.kankou@abeam.ocn.ne.jp
HP :http://www.nayoro-kankou.com

©村上たかし 2008
©2011「星守る犬」製作委員会

名寄市委託事業

星守る犬

～ロケ地マップ「名寄編」～



北海道 名寄市